

## 地方独立行政法人神戸市民病院機構 中期目標期間評価実施要領

平成●年●月●日

地方独立行政法人神戸市民病院機構評価委員会決定

地方独立行政法人法第30条の規定に基づき、地方独立行政法人神戸市民病院機構評価委員会（以下「評価委員会」という。）が地方独立行政法人神戸市立病院機構（以下「法人」という。）の中期目標期間に係る業務の実績に関する評価（以下「中期目標期間評価」という。）を実施するに当たっては、「地方独立行政法人神戸市民病院機構の実績に関する評価の基本方針(平成22年3月10日決定)」を踏まえながら、以下に示した方針及び評価方法等により実施する。

## 1 評価の具体的方法

- (1) 中期目標期間評価は、「項目別評価」と「全体評価」により行う。
- (2) 「項目別評価」は、中期目標に定めた項目（大項目）ごとにその達成状況について法人が自己評価を行い、さらに評価委員会においても評価を行う。

### ①項目別評価…法人による大項目自己評価

法人において、当該期間中の年度評価の結果を踏まえ、中期目標の大項目ごとの達成状況（判断理由）を記載し、次の5段階で自己評価を行ったうえで、事業報告書を作成する。

なお、事業報告書には、目標期間当初と終了時における法人・病院の変化をわかりやすく記載する。また、病院ごとの実績がわかるよう工夫するとともに、特記事項として、特色ある取組、社会的背景の変化、今後の課題などを自由に記載する。

S：中期目標を大幅に上回り、特に評価すべき達成状況にある

A：中期目標を達成した

B：中期目標を概ね達成した

C：中期目標を十分達成できていない

D：中期目標を大幅に下回っている又は重大な改善すべき事項があった

### ②項目別評価…評価委員会による大項目評価

評価委員会において、法人の自己評価や中期目標期間中の取組等を検証し、中期目標の大項目ごとに目標の達成状況について、法人と同様にS～Dの5段階による評価を行い、そのように判断した理由等も記載する。

## (案)

### (3) 全体評価の具体的方法

評価委員会において、項目別評価の結果を踏まえ、中期目標の全体的な達成状況について、記述式による評価を行う。

全体評価においては、中期目標期間中の主な取組や特色ある取組及び特に優れている点など特筆すべき取組について記載することとする。

また、評価の中で改善すべき事項については委員会の意見として報告書に記載するとともに、特に重大な改善事項については勧告を行うこととする。

## 2 その他

(1) 法人において作成する事業報告書の様式は、別紙のとおりとする。

(2) 独立行政法人法31条の規定に基づき、法人の業務継続の必要性及び組織のあり方等に関する意見を行うに当たっては、中期目標期間評価の実施方法に準じて検討を行うこととする。

(3) 本実施要領については、法人を取り巻く環境変化などを踏まえ、必要に応じて見直し、改善を図るものとする。

地方独立行政法人神戸市民病院機構  
第1期中期目標期間の業務実績に関する評価結果

第1期（平成21年4月1日～平成26年3月31日）

平成 26 年●月

地方独立行政法人神戸市民病院機構評価委員会

## 第1項 全体評価

### 評価結果及び判断理由

### 全体評価にあたって考慮した内容

- ・ 主な取組
- ・ 特筆すべき取組
- ・ その他

### 評価にあたっての意見、指摘等

## 第2項 項目別評価

### (1) 大項目評価

#### 第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

年度評価					法人の自己評価	評価委員会の評価
2 1	2 2	2 3	2 4	2 5		

#### ○評価判断理由

#### ○評価にあたっての意見、指摘等

\*実績等については業務報告書 p●を参照。

## 第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

年度評価					法人の自己評価	評価委員会の評価
2 1	2 2	2 3	2 4	2 5		

### ○評価判断理由

### ○評価にあたっての意見、指摘等

\* 実績等については事業報告書 p●を参照。

地方独立行政法人 神戸市民病院機構  
第1期中期目標期間 事業報告書

第1期（平成21年4月1日～平成26年3月31日）

平成 26 年●月

地方独立行政法人 神戸市民病院機構

## 神戸市民病院機構 第1期中期目標期間の概要

### 1 総括

### 2 各病院及び法人本部の取り組み

#### (1) 中央市民病院

#### (2) 西市民病院

#### (3) 法人本部



3 大項目ごとの達成状況（判断理由）及び評価

大項目	達成状況（判断理由）	達成状況（判断理由）					法人自己 評価	評価委員会 評価
		H 21	H 22	H 23	H 24	H 25		
第 2	市民に対して提供するサービス その他の業務の質の向上に関する事項							
第 3	業務運営の改善及び効率化に関する事項							
第 4	財務内容の改善に関する事項							
第 5	その他業務運営に関する重要事項							

4 項目別の状況

第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期目標	1 市民病院としての役割の発揮	事業年度評価結果（小項目）				
	(1) 救急医療	H21	H22	H23	H24	H25
	本市の救急医療システムの下、初期救急医療から3次救急医療まで、市民病院の役割に応じて「断らない救急」に努めること。特に中央市民病院は、救命救急センターとして、365日24時間体制で重症・重篤な患者への対応を確保すること。	4	3			

中期計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民病院は、神戸市の救急医療システムの下、初期救急医療から3次救急医療まで、市民病院としての役割を果たすために、地域医療機関と密接な連携を図ることにより、それぞれの役割に応じて「断らない救急医療」に努める。</li> <li>中央市民病院は、救命救急センターとしての役割を十分に果たすことが命題であり、より重症・重篤な患者に対して365日24時間体制の救急医療を提供することに主眼を置いた体制を常に確保する。</li> <li>現在、平成22年度中の施設完成を目標に整備を進めている新中央市民病院においては、ICU(8床)、CCU(6床)を含む専用病床50床を有する救命救急センターに、手術可能な初療室やCT撮影室、屋上に設置したヘリコプターの場外離着陸場と手術部門に直結した緊急エレベーター等を整備するなど、救急医療体制の充実を図る。</li> <li>西市民病院は、市街地西部の中核病院として、地域住民の安心・安全を守るため、医師不足の解消や勤務の負担軽減に取り組むことにより、救急医療体制の充実を目指す。（関連指標：平成19年度実績は省略）</li> </ul>
------	---

<p><b>【主な取り組み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中央市民病院は市全域の基幹病院として救命救急センターの役割を果たし24時間365日体制の救急医療を提供した。また、新病院移転後からは専用病床を50床に拡充し、機能強化した救命救急センターにて緊急度と重症度に応じた、より迅速かつ的確な治療及び処置を行った。</li> <li>西市民病院は市街地西部の中核病院として午前0時までの内科系・外科系での救急医療、金曜・土曜日の24時間救急医療を継続した。また、平成23年10月より日曜日の24時間救急を開始した。</li> </ul>
--

<b>関連指標（単位：人）</b>		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
中央市民病院	救急外来患者数	39,030	40,376	37,066	33,211		
	うち入院	5,408	5,721	6,390	6,109		
	救急車受入	6,021	6,673	8,365	8,567		
西市民病院	救急外来患者数	12,147	14,349	14,098	14,272		
	うち入院	2,200	2,508	2,452	2,629		
	救急車受入	1,481	2,136	2,453	2,530		

中 期 目 標	<b>1 市民病院としての役割の発揮</b>  <b>(2) 小児・周産期医療</b> 小児・周産期に係る地域の医療提供の状況を踏まえ、地域医療機関と連携及び役割分担して小児・周産期医療を担うとともに、安心して子供を産み、かつ、育てられるよう医療の体制を確保すること。	事業年度評価結果（小項目）				
		H21	H22	H23	H24	H25

中 期 計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸市域における小児・周産期医療 を安定的に提供することができるように、市内の医療機関と十分に連携を図り、役割分担を明確にした上で、医療スタッフの充実や医療技術の向上に努めるなど体制の充実を図る。</li> <li>・妊婦に対する継続的な支援と助産師・医師の役割分担の考え方にに基づき、助産師外来を継続して行う。</li> <li>・中央市民病院は、地域周産期母子医療センターとして、ハイリスクな出産及び小児難病等への対応をより積極的に行う。そのために、十分な受入れ体制が確保できるよう、引き続き医師の確保及び養成に努める。</li> <li>・新中央市民病院では、成育医療センターを設置し、妊娠から出生、新生児期、小児期を経て思春期に至るまで一貫した医療を提供する。</li> <li>・西市民病院は、周辺の周産期センターと緊密な連携を図りながら、「産婦の自主性の尊重」及び「安全性の確保」を指針とし、正常分娩を中心としつつ、新生児に対する小児科医の24時間以内診察及び退院時診察の体制維持を目指し、市街地西部の中核病院の周産期施設としての役割を果たす。（関連指標：平成19年度実績は省略）</li> </ul>
------------------	---

<b>【主な取り組み】</b>	<b>関連指標（単位：人）</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7" style="text-align: center;">中央市民病院</td> <td>小児科患者数 入院延</td> <td>14,614</td> <td>13,608</td> <td>15,511</td> <td>15,299</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">〃 外来延</td> <td>21,856</td> <td>21,158</td> <td>18,737</td> <td>14,606</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小児科救急患者数</td> <td>8,799</td> <td>9,699</td> <td>6,713</td> <td>2,813</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">うち入院</td> <td>682</td> <td>744</td> <td>831</td> <td>770</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>分娩件数</td> <td>675</td> <td>714</td> <td>683</td> <td>654</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">うち帝王切開</td> <td>280</td> <td>255</td> <td>232</td> <td>248</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>助産師外来患者数</td> <td>172</td> <td>274</td> <td>226</td> <td>113</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="7" style="text-align: center;">西市民病院</td> <td>小児科患者数 入院延</td> <td>2,016</td> <td>1,526</td> <td>2,029</td> <td>4,588</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">〃 外来延</td> <td>10,025</td> <td>9,078</td> <td>9,531</td> <td>11,869</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小児科救急患者数</td> <td>595</td> <td>750</td> <td>491</td> <td>438</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">うち入院</td> <td>110</td> <td>95</td> <td>127</td> <td>149</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>分娩件数</td> <td>513</td> <td>549</td> <td>560</td> <td>588</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">うち帝王切開</td> <td>127</td> <td>121</td> <td>116</td> <td>116</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>助産師外来患者数</td> <td>425</td> <td>625</td> <td>582</td> <td>538</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	中央市民病院	小児科患者数 入院延	14,614	13,608	15,511	15,299			〃 外来延	21,856	21,158	18,737	14,606			小児科救急患者数	8,799	9,699	6,713	2,813			うち入院	682	744	831	770			分娩件数	675	714	683	654			うち帝王切開	280	255	232	248			助産師外来患者数	172	274	226	113			西市民病院	小児科患者数 入院延	2,016	1,526	2,029	4,588			〃 外来延	10,025	9,078	9,531	11,869			小児科救急患者数	595	750	491	438			うち入院	110	95	127	149			分娩件数	513	549	560	588			うち帝王切開	127	121	116	116			助産師外来患者数	425	625	582	538		
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度																																																																																																						
中央市民病院	小児科患者数 入院延	14,614	13,608	15,511	15,299																																																																																																								
	〃 外来延	21,856	21,158	18,737	14,606																																																																																																								
	小児科救急患者数	8,799	9,699	6,713	2,813																																																																																																								
	うち入院	682	744	831	770																																																																																																								
	分娩件数	675	714	683	654																																																																																																								
	うち帝王切開	280	255	232	248																																																																																																								
	助産師外来患者数	172	274	226	113																																																																																																								
西市民病院	小児科患者数 入院延	2,016	1,526	2,029	4,588																																																																																																								
	〃 外来延	10,025	9,078	9,531	11,869																																																																																																								
	小児科救急患者数	595	750	491	438																																																																																																								
	うち入院	110	95	127	149																																																																																																								
	分娩件数	513	549	560	588																																																																																																								
	うち帝王切開	127	121	116	116																																																																																																								
	助産師外来患者数	425	625	582	538																																																																																																								